

ママたちの“第3の故郷・実家”のような居場所へ。産後の心と体に寄り添う訪問助産院

病院やクリニックで長年産科に勤務した後、産後の授乳や育児に悩むママたちの身近なサポーターになりたいと『母と子の助産院ふ〜らん♪』を開業した小林さん。ご自身の子育て経験から生まれた「ママの居場所づくり」への温かい想いを伺いました。

事業者プロフィール



屋号・法人名 母と子の助産院ふ〜らん♪
代表者名 小林 良子（こばやしりょうこ）様
創業日 2025年8月1日
所在地 多賀城市高橋1-8-38
リンク [公式ウェブサイト](#)

創業の背景・事業内容

Q1.創業のきっかけと、現在の事業内容について教えてください。

長年病院・クリニックの産科で勤務し、産後の授乳や育児に悩むママの身近な応援サポーターになりたいと、退職後、助産院や地域で働きながら、訪問助産師として開業しました。

私自身、慣れない土地で妊娠・出産・子育てを過ごした経験があり、その時に出会ったママサークルの存在がとても大きかったです。その地を離れても心の故郷のようなママ仲間がいるだけで、「自分1人じゃない」と思えました。ママたちにとって、そんな“第3の故郷”や“実家”のような居場所になればいいなという想いで、訪問とおうち産後ケア、母乳育児相談を行う「母と子の助産院ふ〜らん♪」を立ち上げました。



まるで実家のように落ち着けるお部屋

みらい塾の支援・今後の展望

Q2.「みらい塾」や市の支援体制で、役に立ったことや印象的なエピソードはありますか？

市の公式窓口や商工会での相談をはじめ、みらい塾のセミナー・スクールや個別相談など、多くの支援を活用させていただきました。中でも特に印象に残っているのが、「自分が苦手なことは得意な仲間をお願いすることで、お互いに良い循環が生まれて事業を回すことができる」というアドバイスです。実は、現在「チームふ〜らん」で食事＆コーチングを担当してくれている加賀ともこさんとは、このみらい塾のご縁で知り合いました。私の事業への想いに共感してくださり、加賀さんの得意な領域で力を貸してもらっています。アドバイスの通り、1人で抱え込まずに仲間に頼ることで、事業を前へ進める大きな力になっています。

Q3.お仕事へのこだわりと、これからの展望を教えてください。

何事も恐れず経験を積むことです。そして、ハッピーなママを増やすことで、子ども家族もみんなが笑顔になれるようなサポートを続けていきたいです。



みらい塾の縁でつながった加賀さん



赤ちゃん和妈妈のコミュニケーションタイム

読者へのメッセージ

Q4.これから多創業する方へのメッセージをお願いします。

スモールチャレンジの継続が、夢に近づく一歩になりますように！まずは、「やってみよう！」という気持ちを大切にしてください。実際にやってみてから見えることで、その先の行動に繋がっていきます。一緒に前へ踏み出しましょう♪